

「すべての人々の心に愛の花を」

泉田
佑子

泉田佑子書「花」

良寛生誕260年企画展

良寛と泉田佑子書展 — 花は咲く —

平成30年 7月11日(水)～9月9日(日) 長岡市 良寛の里美術館

開館時間 午前9時～午後5時(会期中無休) 入館料 大人 500円(400円) 小人 300円(200円) ※()は団体20名様以上の料金

主催: 良寛の里美術館 特別協賛: 公益財団法人 内田エネルギー科学振興財団
後援: 新潟日报社 BSN新潟放送 N S T TeNYテレビ新潟 UX新潟テレビ21

展覧会特設Facebookページ
www.facebook.com/ryokantoyuko/



良寛の“愛心”に触れた自然児・泉田佑子が現代を生きる人々へ贈るエール。 どんな人の心にも愛の花を咲かせる江戸と平成書が織り成すハーモニー。

この度美術館では、良寛遺墨と現代アーティスト泉田佑子書とのコラボレーションで、今までにない新しい企画で展示します。

良寛書は慈愛と清貧の精神溢れる中で書かれたもので、温雅にして温もりのある書の傑作で、観る人を魅了しています。一方、泉田佑子作品はどんな人の心にも花は咲くというテーマで、新作を展示します。良寛の優しさや力強さを吸い上げたような瑞々しいもので、まさに江戸と平成書のハーモニーを味わえる機会となりました。

良寛の里美術館 館長
桑原 剛

憧れの良寛さんへのいざない人として、およそ200年の時を経ても変わらない、良寛さんの魅力を皆さまにお伝えするという大役をうけたまわりました。

起きて半畳、寝て一畳という精神で暮らした良寛さんのように、必要以上の欲を捨てれば、幸せはより大きいものになります。また、人と比べることなくあるがままに生きれば、心はより豊かになります。

そんな良寛さんのお人柄がにじみ出る「書」の世界に触れていただきながら、一緒に幸せに生きるヒントを探しませんか。まずは会場入口で、私の新作「花は咲く」が、皆さまをお迎えいたします。

上手い下手にとらわれない自由な心で、書を楽しみにいらしてください。皆さまのご来場を、心からお待ちいたしております。

泉田佑子



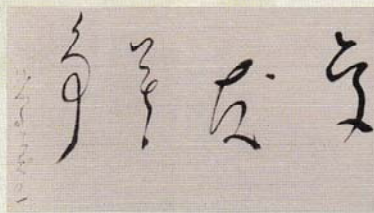
Profile いずみた ゆうこ

書家。1976年新潟県加茂市生まれ。5歳より筆を持つ。三条高校、新潟大学教育学部書道科卒業。2000年「墨遊(ぼくゆう)はちまき屋」を立ち上げる。2003年より個展を重ねる。2012年「初代十日町きもの女王」に選ばれ観光親善大使となり、福島県田村市、郡山市、新潟県十日町市の小中学校にて書芸術学習の講師を務める。著書に作品エッセー集「右筆(ゆうひつ)」がある。2014年7月、加茂市に泉田佑子の書空間「ギャラリー宙(そら)」をオープン。新潟日報朝刊にエッセイ「墨遊小路の仲間たち」を隔週土曜連載中。
<http://www.hachimakiya.jp>

[美術館周辺MAP]



良寛遺墨 貼交屏風より



良寛遺墨 貼交屏風より



泉田佑子書「好き」



良寛遺墨 漢詩「居諸在再」軸

関連イベント

会場: 良寛の里美術館

- **オープニングセレモニー**
7月11日(水) 9:30~
- **泉田佑子のギャラリートーク「はじめての良寛」** 泉田佑子氏による作品解説
7月15日(日)、9月1日(土) 各日14:00~
聴講無料・申込不要
- **ワークショップ「世界にひとつだけの花を書こう！」** 筆を持ったことがない方も大歓迎!
7月28日(土)、8月19日(日) 各日11:00~
講師:泉田佑子氏 参加無料・申込不要・先着10名
- **〈特別企画〉泉田佑子 書制作ライブ**
8月4日(土) 14:00~ 参加無料・申込不要
- **良寛さんぽ ~和島地域の良寛ゆかりの地を散策しよう~**
8月26日(日) 11:00~12:00 集合場所: 良寛の里美術館
案内:泉田佑子氏 定員15名、参加無料、雨天決行
要申込(良寛の里美術館に電話でお申込ください。Tel. 0258-74-3700)
【散策コース】 ※予定
良寛の里美術館→はちすば通り→妙徳寺→宇奈具志神社→隆泉寺・良寛墓碑→木村家の庵室跡→島崎橋周辺→和らぎ家
和らぎ家では、良寛むすびとだんご汁のほか、県内でわずか12頭の貴重なガンジー牛の“ゴールデンミルク”を使用した「ガンジーソフト」などが食べられます。
- **お抹茶振舞い**
7月15日(日)~9月9日(日)の毎週日曜 入館者無料
※会期中の毎週土・日曜、泉田佑子氏は在館する予定です。

良寛の里美術館

長岡市島崎3938番地(道の駅 良寛の里わしま エリア内)

Tel. 0258-74-3700